

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年11月21日

計画の名称	天童市における良好な下水道環境整備の推進												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	天童市												
計画の目標	下水道整備を行うことで、水質の保全並びに快適な市民生活を実現する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	78	A	78	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	R3末	R5末
1	下水道を利用可能な区域の割合を96.7%(H31当初)から97.8%(R5末)に増加させる。			
	下水道を利用可能な区域の割合 汚水管渠整備済み面積(ha) / 汚水整備事業計画区域面積(ha)	97%	98%	98%
2	下水道処理人口普及率を98.8%(H31当初)から98.9%(R5末)に増加させる。			
	下水道処理人口普及率 下水道を利用可能な区域の人口(人) / 行政人口(人)	99%	99%	99%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	天童市	直接	天童市	管渠(汚水)	新設	原崎幹線系枝線(未普及対策)	L=0.8km	天童市						74	-	
	A07-002	下水道	一般	天童市	直接	天童市	管渠(汚水)	新設	山口幹線系枝線(未普及対策)	L=0.2km	天童市						4	-	
												小計					78		
												合計						78	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
天童市公共下水道事業社会資本総合整備計画評価委員会で、数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証し、今後の整備計画を検討した。	令和6年10月
	公表の方法
	市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	山口西工業団地整備箇所及び国道48号沿い未整備箇所において、関連事業と調整を図りながら、下水道整備を行った。下水道整備範囲が広がり、本市の公共水域の水質保全に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
前計画を引継ぎ、関連事業と調整を図りながら、事業区域内の未整備箇所の解消を目指し交付金事業を継続する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道整備率	
	最終目標値	98%
	最終実績値	98%
2	下水道普及率	
	最終目標値	99%
	最終実績値	99%